

平成12年度漁業生産の担い手確保育成事業実施状況

瀬底正武

課 題	実施時期	実施場所	対 象	協 力 者	経 過 及 び 成 果	問 題 点 及 び 今 後 の 課 題
一担い手育成関連— 1) 少年水産教室(宿泊学習) 社会学習見学の一環 (地域の水産業について)	7月27日 ～28日 10月23日	普及所・漁協 普及所	糸満小学校 (5年生) 糸満小学 5年生65名	市役所・漁協・漁業士・魚養殖漁家 教諭3名	【経過】 ・6月27日、第1回少年水産教室打ち合わせ、糸満漁協参事、市水産課玉城水産係長を交えて、水産教室の内容等検討した。 ・7月4日、水産教室準備と実施要領・実施計画・役割分担等) ・7月5日、第2回水産教室内容等説明及び日程調整、糸満小学校校長、5年生担任2名、漁協参事を交えて意見交換を行う。 ・7月19日、普及所職員との役割分担を行う。 ・7月27日開催予定が台風6号の影響により、8月7日に延期する。さらに、台風8号の影響により8月7日開催出来ず中止した。 ・平成12年度少年水産教室開催メニューは別紙の通り。	・開催時期の設定等良い方法はないか。夏休み以外に実施するとか(台風時期を避ける) ・「糸満の漁業・栽培養殖漁業」について学習 ・水産教室の代わりという分けではないが、担任の先生からの要望があり実施した。 ・所長以下それぞれ対応した。
2) 漁協青壮年部巡回移動相談(青壮年部の育成指導・情報提供及び意見交換)	7月3日 7月14日 8月2日 8月24日 9月14日 9月25日 10月12日 10月19日 2月14日	石川漁協 恩納漁協 久米島漁協 勝連(津堅) 沖縄市漁協 八重山漁協 伊良部漁協 伊江漁協 糸満漁協	青壮年部 青壮年部 青壮年部 青壮年部 青壮年部 青壮年部 青壮年部 青壮年部 青壮年部	漁協 漁協 漁協 漁協 漁協 漁協 漁協 漁協 漁協	【平成12年度青壮年部巡回移動相談の内容】 ・平成12年度巡回移動相談計画及び青壮年部実態調査について ・これまでの青壮年部活動状況について(平成9年度総括会議) ・これからの青壮年部活動の進め方について(KJ法応用) ・現在の青壮年部活動状況報告(部長・事務局) ・その他(意見交換) ・普及所等への意見・要望について(組織・生産に関すること) ・普及所情報として「ニライ号と遊漁船について・トビロープ曳き網漁業について、モズクを主に海藻類養殖について」	・平成13年度は、代表的な青壮年部2、3選定してKJ法取り入れた計画作りを実施する。 ・2月末現在移動相談が開催されていない漁協は、知念、港川、那覇沿岸(休部状態)である。 ・4月19日に部長事務局会議(リダー研修会)予定
3) シンボジウムの開催(漁場環境保全と赤土対策)	9月5日	水産会館	青壮年部・市町村・各種団体・関係機関等	漁連・水産振興課	・「赤土シンボ」は、クレームもつくようだが無事終了しました。 ・パネリストの指摘の通り、近年は声すら聞えなくなりました。 ・大雨の沿岸は見るに忍びなく目をそらしたくなるほどです。 ・参加者の皆さんに何らかのインパクトを与えたことと思います。 1.基調講演 テーマ「沖縄における赤土汚染問題の発遷と今後の課題」 講師：大見謝辰男 沖縄県衛生環境研究所 赤土研究室長 2.コーディネーター 鹿熊信一郎 沖縄県水産試験場 主任研究員 3.パネリスト 前泊 兼 沖縄県水産中央会書記 助 和 義 沖縄市漁業協同組合前理事 池田 元 沖縄県指導漁業士 詳細については、別紙資料参照	・「水産普及だより」第47号で関連記事掲載参照 ・「イノの活性と赤土汚染を考える」—赤土シンボジウムを受けて—

平成12年度漁業生産の担い手確保育成事業実施状況

瀬底正武

課 題	実 施 時 期	実 施 場 所	対 象	協 力 者	経 過 及 び 成 果	問 題 点 及 び 今 後 の 課 題
4) 沖繩県青壮年・女性漁業者 交換大会開催 (第6回)	平成13年 1月12日	水産会館	青壮年部・婦人部 研究グループ 漁業関係者	系統団体・関係漁 協・市町村・農改 普及センター	・沖繩県における漁村青壮年・女性漁業者及び研究グループの自主 的な活動実績を発表し、相互の知識の交流、活動意欲の向上及び 成果の普及を図ることにより、今後の漁村社会の発展に寄与する ことを目的に、「第6回沖繩県青壮年・女性漁業者交換大会」が 2001年1月12日に那覇市内の水産会館で開催された。 ・漁業士の平成12年度認定授与式も平行して行われた。 1.実績発表課題及び発表者 1) 故郷で海人として生きる 与那国町漁協青年部・・・金城 和司 2) 伊良部町漁業協同組合モズク生産部会設立 伊良部町漁業協同組合モズク生産部会・・・長間 浩 3) バヤオ・ソデイカ操業について 金武漁業協同組合バヤオ・ソデイカ部会・・・宮城 守 4) 与那城町漁協婦人部の歩み 与那城町漁協婦人部・・・新立 弘子	* 開催日、特に曜日の検討 * 金曜日は、出来るだけ避けよ * 日曜日は、セリが休みのため 土曜日はセリ値が高値で推移 する。漁業者は金曜日は休み たがらないようだ。したがっ て、金曜日開催は漁業者の参 加は少なくなる。 * 懇親会で、ある漁業者より指 摘された。 * 金曜日開催は、公務員が土曜 日は休みだからだろうと言わ れた。その通りだと答えた。
5) 本島地区若い漁業者確保 推進会議開催	10月17日	普及所会議室	推進委員	水産振興課	2.平成12年度の漁業士の認定授与式が行われ、今年度は糸満漁協か ら安谷屋秀喜氏、勝連漁協から上原哲文氏がそれぞれ青年漁業士 として認定された。 詳細については、別紙資料参照 ・本県の沿岸漁業等を将来的にわたって安定的な発展を図るために は、次代を担う若い漁業者の育成確保は最も重要な課題である。 このため、普及指導活動においては漁業団体、市町村等関係機関 との連携のもとに漁業後継者育成確保のための、普及活動を推進 している。先般、本島地区の第1回推進会議が行われた。 1.会議内容 (第1回) 1) 平成13年度漁業生産の担い手確保、育成事業計画の検討 2) 平成12年度漁業生産の担い手確保、育成事業中間報告 3) 平成12年度漁業士会活動状況及び13年度計画について 4) 平成12年度青壮年・女性漁業者交換大会予定候補者検討 5) 平成12年度漁協青壮年部巡回移動相談実施状況について 6) 瀬底正組台員年次別構成・漁業種類別構成調査について 2.その他	* 青年漁業士の候補者が激減し ている。担い手育成との関連 で、各青壮年部等からの候補 者の掘り起こしに努力する必 要がある。(各担当地区)

平成12年度漁業生産の担い手確保育成事業実施状況

瀬底正武

課 題	実施時期	実施場所	対象	協力者	経過及び成果	問題点及び今後の課題
6) 沖縄県及び本島地区若い漁業者確保推進会議開催	3月28日	普及所会議室	推進委員	水産振興課	1.会議内容(第2回) 1) 平成12年度漁業生産の担い手確保、育成事業実施状況(実施報告) 2) 平成13年度漁業生産の担い手確保、育成事業実施計画(検討結果) 3) 平成12年度漁業士会活動状況及び13年度計画について 4) 平成12年度青壮年・女性漁業者交換大会及びシンポジウム実施状況(報告) 5) 平成13年度青壮年・女性漁業者交換大会及びシンポジウム開催検討 6) 漁協青壮年部移動相談実施状況及び部長事務局会議(リーダー研修)開催検討 6) 漁協正組合員年代別構成・漁業種別構成調査の進捗状況について 2.その他	

平成12年度漁業士会活動実績報告

中 村 勇 次

課 題	実施時期	実施場所	対 象	協 力 者	経 過 及 び 成 果	問 題 点 及 び 今 後 の 課 題
シヤコ貝養殖視察対応	4月	八重山支部	伊平屋漁協	池田 元	・伊平屋漁協より西敏組合長他5名がシヤコ貝養殖視察のため八重山を訪れた。池田元氏が視察対応。	
ハーリー体験学習への協力	5月	八重山支部	八島小学校 1・2年生	池田 元	・八島小学校1・2年生約70名のハーリー体験学習において、池田元氏が講話を行った。	
モズク養殖視察対応	5月31日	中南部支部	国頭漁協	渡名喜盛二	・国頭漁協から漁業者3名が、モズク養殖視察のため久米島へ。渡名喜盛二氏が対応した。	
グルクン釣り大会協力	7月	八重山支部	大会参加者	比嘉 康雅	・比嘉康雅氏が石垣市屋良部崎沖にて行われたグルクン釣り大会へ協力した。	
サワラ漁指導	7月	八重山支部	八重山地区漁業者	池田 元	・池田元氏が、サワラ漁希望者に艇傾斜作りを指導した。	
表彰その他	7月20日	八重山支部	池田 元	海上保安庁	・指導漁業士の池田元氏が、7月20日の「海の日」に那覇市内ホテルで開かれた海事功労者表彰式典で海上保安庁長官感謝状が贈られた。池田氏は、海洋環境保全推進委員として20有余年にわたる活動が認められた。	
漁業士九州ブロック研修	7月27日 ～28日	八重山支部 中南部支部	各県漁業士	福岡県	・福岡県福岡市で行われた漁業士九州ブロック研修会に比嘉康雅氏・与座嘉雄氏が参加した。研修会では「新規漁業就業者の確保について」のテーマでパネルディスカッションが行われ比嘉康雅氏が発表した。	
漁業士会宮古支部総会	8月11日	宮古支庁	宮古支部漁業士	宮古支庁	・第4回漁業士会宮古支部総会を宮古支庁1階会議室で行い、平成12年度の活動計画について検討した。	
漁業士会北部支部総会	8月15日	栽培漁業センター 本部駐在	北部支部漁業士	本部駐在	・平成11年度活動報告及び12年度活動計画の検討と情報提供として資源管理の取り組みについて、魚類養殖の現状について、バヤオ漁業についての講話の後、今後の漁業士活動について意見交換を行った。	
ニライ2号魚類集集調査	8月16日	宮古支庁	宮古地区	伊良波淳世	・ニライ2号の視察と魚類集集調査を伊良波淳世氏が行った。	

平成12年度漁業士会活動実績報告

中 村 勇 次

課 題	実施時期	実施場所	対 象	協 力 者	経 過 及 び 成 果	問 題 点 及 び 今 後 の 課 題
漁業士会中南部支部総会	8月17日	水産試験場 普及センター	中南部支部漁業士	普及センター	・平成11年度事業報告及び収支報告、平成12年度事業計画案及び収支予算案が承認された。	
沖縄県漁業士会総会	8月17日	水産試験場 普及センター	沖縄県漁業士会	水産試験場 県漁連・信濃連 漁船保険組合	・平成11年度事業報告及び収支報告、平成12年度事業計画案及び収支予算案が承認された。今回は、漁業士ブロック研修報告の後、普及所情報としてトビウオ及び黒鯛漁業について、モズク浮き流し養殖について、トコブシ養殖についてが報告され、それぞれについて活発な論議が交わされた。	
平成12年度資源管理型漁業中央 ソデイカフォーラム	10月13日	水産会館	ソデイカ漁業者	砂川 有造	・宮古でソデイカ漁を行っている砂川有造氏が中央のソデイカフォーラムに出席した。	
八重山地区協議会	11月	石垣統計出張所	地区協議会	池田 元	・沖縄総合事務局石垣統計情報出張所で行われた八重山地区協議会において、池田元氏が養殖漁業について意見発表した。	
表彰その他	1月12日	水産会館	中南部漁業士	沖縄県漁青連	・安谷屋秀喜氏、上原哲文氏が新たに青年漁業士に認定された。	
平成12年度資源管理型漁業 ソデイカフォーラム（先島）	2月 3日	宮古支庁	先島ソデイカ 漁業者	宮古支庁	・砂川有造氏が出席し、宮古地区に禁漁期に入ってくる他地区船や延縄漁船の現状を訴えた。	
中南部漁業士交流会	3月23日	水産試験場 普及センター	中南部支部	普及センター	・普及センターにて交流会を行い、議題として試験場漁業室、普及所、上原清秀氏から情報提供を行う予定であったが、参加者数が少ないため延期した。	